

平成 24 年 2 月 13 日

各 位

会 社 名 ガンホー・オンライン・エンターテイメント株式会社
代 表 者 代表取締役社長 CEO 森下 一喜
(コード番号：3765)
問 合 せ 先 取締役 CFO 財務経理本部長 坂井 一也
(TEL：03-6893-8500 (代表))

平成23年12月期決算の前年同期実績からの差異及び繰延税金資産の計上に関するお知らせ

平成23年12月期決算(平成23年1月1日～平成23年12月31日)における当社の業績につきまして、当社は連結及び個別の業績予想を開示しておりませんので、前年同期との対比を開示いたします。また、繰延税金資産を計上しましたので併せてお知らせいたします。

記

1. 差異が生じた理由

当社グループを取り巻く事業環境は、高機能携帯電話スマートフォンが引き続き普及台数を伸ばし、さらに平成 23 年 12 月にオンライン機能を備えた新型携帯ゲーム機が発売されるなど、ゲームユーザーに加え、これまでゲームとの関わりが薄かった非ゲームユーザーもゲームに接触する機会が格段に増加し、オンラインゲームの市場がさらに拡大していくことが予想されております。

このような事業環境のもと、当社グループでは引き続き PC オンライン事業を安定的に成長させるとともに、モバイルコンシューマ事業においては、今後の成長において重要なプラットフォームであるスマートフォン向けにゲームタイトルを投入、さらに新型携帯ゲーム機への新作投入など事業領域の拡大を図ってまいりました。

その結果、当連結会計年度においては、次のとおり売上高、営業利益、経常利益及び当期純利益が前年同期に比べ差異が発生する見通しであります。

売上高は、PC オンライン事業が順調に推移したことに加え、モバイルコンシューマ事業での新作タイトル投入が寄与し、前年同期と比べ増加する見通しであります。

営業利益及び経常利益は、スマートフォン及び携帯型ゲーム機への新作タイトルを中心とした広告宣伝費の増加や開発要員に係る人件費の増加等の影響により減少する見通しであります。

当期純利益につきましては、子会社の業績推移が堅調に推移していることから繰延税金資産計上に伴う法人税等調整額が増加したものの、経常利益の減少や少数株主損益の増加等により、前年同期と比べ減少する見通しであります。

2. 繰延税金資産の計上額

当社グループの一部子会社において、業績が安定していない子会社がありましたが、最近にわたる業績が堅調に推移していることから法人税等調整額 828 百万円を計上し、繰延税金資産を積み増すことといたしました。その結果、当期の繰延税金資産は流動資産における繰延税金資産が 171 百万円、固定資産における繰延税金資産が 592 百万円となりました。

３．平成 23 年 12 月期決算（連結）と前年同期実績（連結）との差異

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
今回発表業績（A） （平成 23 年 12 月期）	9,607	1,176	1,545	1,657	14,422.62 円
前年同期実績（B） （平成 22 年 12 月期）	9,240	1,844	2,453	1,936	16,873.60 円
増減額（A）－（B）	367	△ 667	△ 907	△ 278	△ 2,450.98 円
増減率（％）	4.0%	△ 36.2%	△ 37.0%	△ 14.4%	△ 14.5%

４．平成 23 年 12 月期決算（個別）と前年同期実績（個別）との差異

（単位：百万円）

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
今回発表業績（A） （平成 23 年 12 月期）	7,505	741	755	764	6,648.56 円
前年同期実績（B） （平成 22 年 12 月期）	7,294	1,323	1,259	1,169	10,188.91 円
増減額（A）－（B）	211	△ 582	△ 503	△ 404	△ 3,540.35 円
増減率（％）	2.9%	△ 44.0%	△ 40.0%	△ 34.6%	△ 34.7%

以 上